

# 施工手順「エムコン N18 普通コンクリートセット」

 YOKOBUSSAN Co., Ltd.

## 【準備物】

- (1)エムコン N18 普通コンクリートセット（エムコン N18、エムコン G2005）
- (2)水（水道水か飲料水） ※有機物不純物や酸性物質を含む水はセメントの水和を阻害するため適しません
- (3)練り混ぜ容器（トロ箱等）
- (4)計量容器（小バケツ）
- (5)スコップ
- (6)鍬

※その他は工法と工事規模に応じた工具、機械を用意します

## 【前工程】

### 下地処理

- ・ 施工する箇所を適切に下地処理します。

## 【練り混ぜ】

### 練り混ぜ方法

- ・ エムコンN18 セットはスコップ練りなど、手練り専用です。
- ・ トロ舟や一輪車にエムコンN18 と規定量の清浄な水を入れ、スコップでよく練り混ぜた後、エムコンG2005 を入れて再度よく練り混ぜてください。

### 練り混ぜ時間

- ・ 3分程度練り混ぜてください。

**【施工】**

設計図書に従ってください。

**<注意事項>**

施工するに際し、コンクリートの練上り温度が 5℃～ 35℃の範囲でお使いください。

**【養生】**

生コンと同様、湿潤な状態で養生してください。

また、冬季は凍結しないよう保温し、夏季は直射日光を受けないよう日よけをお願いします。

**【ワーカビリティの調整】****スランプと水量の関係**

練上り温度 20℃環境でスランプ 15cm 程度ですが、練上り温度が高い場合はスランプは小さく、低い場合はスランプは大となります。

水量を  $\pm 0.2$  ㍓/セツの範囲で増減する事によりワーカビリティーを確保してください。

水量増減量 0.1 ㍓/セツに対し、スランプは 2～3cm 変動します。

**空気量**

スランプが大きいほど混入される空気は多く、反対にスランプが小さいほど混入される空気は少なくなる特性があります。

スランプ・空気量を管理する場合は、事前に試し練りを行い確認をしてください。

市販の液体混和剤でスランプ・空気量を調整する場合は、各メーカーのカタログの使用量に従ってください。

その他、本資料や技術資料に記載されていない事項は弊社までお問い合わせください。